



# 最も大切なこと



岩井キリスト教会牧師 原田帆海路

イースターとは、十字架にかかって死なれたイエス・キリストが三日目に復活したことを覚える日です。

## □ 最も大切なこと【聖書：コリント人への手紙 第一15章1～11節】

使徒パウロは「私があなたがたに宣べ伝えた福音を、改めて知らせます」(1コリ15:1)と「福音」について語りました。そして、福音の内容を「最も大切なこと」として私たちに教えています(1コリ15:3)。

第一に「キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと」。

第二に「葬られたこと」。つまり、本当に死なれたということ。

第三に「聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと」。

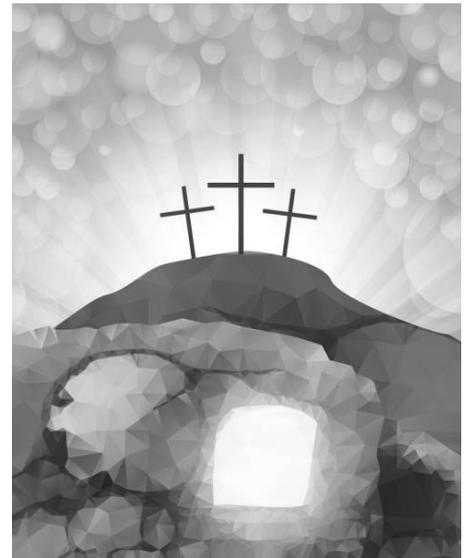
第四に「ケファに現われ、それから十二弟子に現われたこと」。

これらを見ると「最も大切なこと」は、イエス・キリストの十字架の死と復活の出来事です。そして、ここで大切なのはイエス・キリストの十字架の死と復活が事実であったことに留まらず、イエス・キリストの十字架と復活の出来事は、他の誰でもない「私たちの罪のため」(1コリ15:3)であったことを教えていることです。これが福音です。

## □ 神の恵みによって

使徒パウロは、復活のイエス・キリストと一人ひとりの出会いについて語りました。それは復活の事実を証する出会いでした。それと同時に、復活のイエス・キリストは一人ひとりに出会い、その人を全く新しくくださるお方であることが示されています。すなわち、イエス・キリストの復活のいのちに結び付けられた“新しいいのち”に生かしてくださるということです。

使徒パウロは「神の恵みによって、私は今の私になりました」(1コリ15:10)と告白しました。彼は、かつて教会を攻撃した人でした。ところが「神の恵みによって」、すなわち復活のイエス・キリストとの出会いによって「変えられた」と証言しているのです。



## ◆ さいごに

イエス・キリストは「聖書に書いてあるとおりに」、私たちの罪を背負って死なれ、そして復活してくださいました。この「最も大切なこと」である福音の故に、私たちもまたパウロと共に「神の恵みによって、私は今の私になりました」と告白することができます。神の恵みによって、新しいいのちの歩みへと導かれるのです。この「最も大切なこと」である福音を信じ、復活のイエス・キリストとともに生きようではありませんか。

〒306-0631 茨城県坂東市岩井3269番地1

Tel&Fax 0297(35)1448

ホームページ <http://park21.wakwak.com/~iwaicc>

メールアドレス [iwaichurch1955@aa.wakwak.com](mailto:iwaichurch1955@aa.wakwak.com)